

■第339回食品安全委員会

日時：平成22年7月8日（木）14：00～14：53

傍聴者：8名

議事概要：

（1）食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

○遺伝子組換え食品等 3品目

1) 除草剤グリホサート耐性ワタGHB614系統と除草剤グルホシネート耐性ワタLLCotton25系統とチョウ目害虫抵抗性ワタ15985系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に安全性評価が終了した2品種を除く。）

- ・厚生労働省から説明。
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会において審議することとなった。

*安全性評価が終了しているワタ3品種を交配によって掛け合わせた品種ですが、作られる種子は1粒ごとに形質が異なります。したがって、すべての組合せ品種のうち、安全性評価が終了している品種を除く組合せ品種が評価の対象となります。

2) VAL-No. 2株を利用して生産されたL-バリン

- ・厚生労働省から説明。
 - ・遺伝子組換え食品等専門調査会において審議することとなった。
- *栄養補給を目的とする食品、飲料及び調味料として使用される食品添加物です。

3) アリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ40278系統

- ・厚生労働省及び農林水産省から説明。
 - ・遺伝子組換え食品等専門調査会において審議することとなった。
- *アリルオキシアルカノエート系除草剤に耐性をもつトウモロコシです。

（2）農薬専門調査会における審議結果について

1) 農薬「アミトロール」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の廣瀬委員及び事務局から説明。
 - ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
- *除草剤で、日本国内での農薬登録はありません。小麦及び大麦等へのインポートトレランス（国外で使用される農薬等に係る残留基準）申請がされています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準（いわゆる暫定基準）が設定されています。

2) 農薬「ペンディメタリン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の廣瀬委員及び事務局から説明。
 - ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
- *除草剤で、はくさい、ねぎ等に使用します。魚介類への残留基準値の設定が申請されています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準が設定されています。

（3）動物用医薬品専門調査会における審議結果について

1) 動物用医薬品「モネパンテル」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の見上委員及び事務局から説明。
 - ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
- *羊等に使用される線虫駆除剤で、インポートトレランス申請がされています。

（4）遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について

1) 遺伝子組換え食品等「除草剤グリホサート耐性ピマワタMON88913系統」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の長尾委員及び事務局から説明。

- ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
- *除草剤グリホサートに対し耐性を持つピマワタ（ワタの一種）です。

2) 遺伝子組換え食品等「チョウ目害虫抵抗性ピマワタ15985系統」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の長尾委員及び事務局から説明。
 - ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
- *チョウ目害虫に対し耐性を持つピマワタ（ワタの一種）です。

3) 遺伝子組換え食品等「HIS-No. 1株を利用して生産されたL-ヒスチジン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の長尾委員及び事務局から説明。
 - ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
- *栄養補給を目的とする食品、飲料及び調味料等に使用される食品添加物です。

(5) 食品安全委員会の6月の運営について

- ・事務局から報告。